（1）　昭和21年6月1日（第三種郵便物認可）　昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第233號　昭和24年3月8日　いわき民報　夕刊　（火曜日）　第862號

いわき民報

平市田町48　電381
編集發行人　田原登
印刷人
發行 日刊 但月曜を除く
定價1月40円／1部1円50銭
發行所
いわき民報社

七日の市會

市營瓦工場問題化

豫算案の質問戰活潑

七日の平市會は午前十時より公會堂本間にひらき總括的質問戰にはいつたが、この日は第二小學校卒業生百七十名の見學もあり子供たちで傍聽席はぎつしりと詰り最近には珍らしく活潑な質問があつた先ず新妻議員より

（新妻）二十三年度の豫算をみると當初豫算の約三倍弱を示している、この點からみると新年度は一億乃至一億二、四千万円にのぼる莫大豫算になることは必至であり九原則に伴い地方助成金、市債の許されない今日財源をどこに求めるかまた特別會計と一般會計の豫備費が極めて不均衡であり教育費も全豫算の僅か七%に過ぎないのは僅少過ぎるとおもうが如何

など六項目に亘つて質問し、阿部助役が鈴木市長に代つて答辯に立つた

（阿部助役）今後の追加豫算は相當額の國庫補助があるのでこれを待つてやつていくつもりである、豫備費の不均衡は五パーセント以内にとどめたいと考えたのであつて特に不均衡だとはおもはない、教育費の減少は人件費が役所費に繰入れたためで學校修理費を除いて實質的には減つていないと思う

（矢野）今後の豫算編せい方針は追加をなるべく少なくするようにすべきであるしかるに水道ろ過池の工事費や公園費などは少額に過ぎ追加を必要とするように思えるが如何、教育費のうち奬勵金や研究費などはあまりに少ない、また民生委員の手當も年一千円では足りないと思うが如何、國民健康保險組合の市移管の根據はどこにあるか、丹後澤の市營遊園地化をはかれ庶民住宅の入居者決定は社會課でおこなうべきだ

（阿部助役）水道ろ過池の修理費は差當つて必要とする分だけ計上した、公園費は昨年の倍以上になつている、民生委員手當は昨年の倍額にした、健保の市移管は公營にして運營をきより化するためである、丹後澤の遊園池化は賛せいであり庶民住宅の選衡は土木課でまづければ社會課へ移そう

續いて長谷川課長から教育關係の答辯あり酒井議員より國保の現状につき質問、これに對し阿部助役から答辯し代つて佐藤議員が立つ

（佐藤）二、三日前市營瓦製造工場を見學したがその際の調査によると月産五百瓩、年六千瓩で五百万円の生産あるものと思つたが、豫算面をみると僅かに月産百四十瓩として計上してあるのはどういうわけか

とするどく質し續いて新川町の側溝工事を急げと市側に迫つた

（阿部助役）豫算計上はあくまで豫算であつて一應計上したまでだ、新川町の側溝工事は追加豫算でおこなう

と答辯、續いて瓦工場の問題について二、三質疑應答あり正午一旦休議にはいつたがこの瓦工場の生産と豫算の食違いは一般傍聽者に不可解な感じを與えた

大越係長も召喚

配炭疑獄愈よ終末へ

東京中心にメスを揮つている平檢察廳では六日再度の督促状により出頭した東京商工局鑛業係長鈴木昌雄氏（四一）を選別炭割當にからむ一万円收賄容疑で即日平刑務支所に收容すると共に更に仝局大越某係長をも收賄容疑で召喚した、なお先に收容された仙台配炭局配炭部主任事務官大内勝四郎氏（四二）は昨年二月選別炭割當に際し市内田町石川亭で内郷町宮川福松氏から一万円收賄した容疑で六日起訴された

又去る十九日來平以來配炭疑獄調査に當つていた秋山地檢三笠、福島地檢鈴木の兩檢事は滯在半月にして七日夫々歸廳した、この爲調山添炭課長の逮捕に始り百名近い關係者を召喚し、石炭販賣業者に深刻な影を投げつけ更に老士官の自殺のエピソートまで殘すに至つた所謂配炭疑獄も二ケ月に餘る波亂を見せた後豫期された最後の大荒れもなく靜かなフイナーレを迎えるものとみられるに至つた

廣野以南炭層調査

商工省、十日から四十日間

商工省土地調査所では三月十日から四十日間にわたり双葉の炭田區域—四倉間の地質構造、地層の上下關係、炭層の状況、埋藏量等の地質調査を實施することにきまり、松井技官外數名來ることになつた

今般の調査は前二十二年度實施した木戸川から廣野以北にかけて調査した殘りの廣野以南を調査するわけで本年度としては始めておこなわれるものでありその調査結果は關係方面から注視されている

あす市内をデモ

國際婦人デー大會

八日に開催する國際婦人デー大會ぎようじは決定した當日は勞農市民總蹶起大會もひらき午前十時半から地勞會議が司會で驛前廣場を會場とし參加團体は地區勞働組合、炭勞、その他婦人だん体農民市民だん体等集り大會議事は左の通りで、終つてデモ行進をおこない、婦人解放のスローガンの下に全世界の婦人の足並をそろえましようと驛前を出發し、丸友—常陽銀こう—警察署—市役所—本町（常陽銀こう）—驛前にいたり解散するが、次いで地區勞婦會議、民主婦人クラブ友の會が共催で文化祭を午後一時から炭勞會館にひらきコーラス、獨唱、詩の朗讀劇などで盛大におこなう

大會議事

1 公安條令絶体反對（配炭公だん）
2 婦人解放について（平地區國際婦人デー準備會）
3 行政整理首切り反對（國鐵勞組）
4 中小企業對策（全石炭）
5 大衆課税亡國豫算反對（小名日窯）
6 勞組法改惡絶体反對（平地區勞會議）
7 民主戰線の統一（炭勞）

土木建築
設計請負
平土地住宅 有限會社
社長 正木昌次郎

本社の別館落成

純喫茶「グリル民報」開店

本社の臨時株主役員會は五日午後二時から社長室に開催、出席者は社長野澤武藏、專務金古政通、取締役大谷武藏、佐々木俊男、諸口豐、監査役坂井清之助、相談役松本德一、諸橋元三郎、猪狩四郎、正木昌次郎、山田毅磨（關内正一氏缺席）の十一氏で新く竣工を遂げた本社の別館を調査し、野澤社長から建築關係と本社の營業状態など報告、階上を磐城交友クラブに開放、階下を平市の代表的純喫茶店とすることに決定〃グリル民報〃として四月一日開店豫定その運營方法などを承認した

會名を〃睦會〃に

平未亡人會を結成

市内未亡人會（假稱）結成大會は六日午前九時半から市公會堂日本間（會場當日變更）に鈴木市長、遠藤議長、猪狩遺族會長ら多數の來賓臨席のもとに市内未亡人六十名の出席で開催された

先づ熊谷女史から經過報告あつて規約案の審議役員を指名選出し會長に金成キミ女史、副會長に佐佐木貞子（磐女）女史を推し副會長二名の中一名は保留と、幹事は各區内毎に一名乃至二名を十五日まで選出、會計事務局はその中から選定することになつた

なお會名は親しみさのもてる〃睦會〃と決め本年度の事業計畫に就き協議したが、先づ會員の實体調査、會の運營資金の獲得、それにさし當つて未亡人のしゆくくのなやみに答える相談部を開設する外授産事業の具体案を早急作せいすることに決め、また婦人の教養を高める上から教養部の設定等も決定終つて花柳登代藏氏門下生によるレクリエーシヨンに興を添え午後二時半散會した

烈風で照榮丸轉覆

行方不明一名、輕傷十名

豐間町渡邊幸一郎さん所有機船照榮丸（三五トン）は六日午前一時頃豐間港内に入港中折からの烈風のため轉覆、乘組員十七名中横山爲勝（二〇）さんは行方不明、ほか輕傷十名を出した

小名濱署の自轉車競走

六日小名濱署では一週年記念を祝して九時から署内チーム小名濱一週（約一里半）自轉車競走を行つた、せい績は次の通り

一、刑事チーム二十九分
二、内勤チーム

五萬圓盗らる

四日午後五時頃久之濱町字金ケ澤大東無盡社員矢吹正已（三六）氏は全町新町丸や商店にて買物に自轉車に付けて置いた公金五万七千円入りの皮革カバン何者かに窃取された

教組平支部の役員決る

教組平支部では五日磐女で總會を開き廿四年度の役員改選の結果次の通り決定、前支部長篠原理男氏（磐女）は縣教組執行委員長に當選した

△支部長馬場三郎（平工）
△副支部長猪俣金五郎（磐農）
△同金子堅一（平一）
△書記長小原健次郎（平商）
△縣中央委員上野勝也（平一中）
△同高橋悟（平西）

工費一千萬

內郷高校建築と決る

縣立內郷高等學校建築設計委員會はさる三日開かれたが、縣案の通り總工費千二十五万円三ケ年繼續事業で行うことになり現在の敷地七百坪に擴張される內譯は

今年度豫算百二十五円で敷地五千坪の購入及整地作業二十四年度豫算四百万円現校舍及講堂の移轉教室五、附屬建物、新築、廿五年度豫算五百万円で教室二三、附屬建物、三年度八日全委員會では本問題で縣當局に陳情に行くことになつた

諏訪氏講演會

シンノール電氣療法の創始者諏訪方季氏（七三）は電療法研究家の招聘で十日來平、同日九時から驛前富石の寮において『電子化學に基く衞生と待偶』と題し講演會を開く

技術向上へ

平左官組合

平左官組合では會員お互の人格の品揚と技術の向上をはかるため、月四回の休日の内十六日の定休日に講演講習會を開き建築再興に寄與することになつたが特に誤まれる左翼思想を排除し健全なる思想を涵養するよう指導することになつた

犯人逮捕

日曹炭鑛『既報』五日午前一時頃赤井村日曹福島炭鑛倉庫から肌着四〇點の窃盗事件につき捜査中平署では犯人は赤井村高萩字山ノ入採炭夫沼尻健次郎（二四）と判明倉庫からも現金二千五百円を盗んだことが解り五日平地區署員に逮捕された

上り急行急襲

平自治、地區兩署では引續き六日、上り急行二〇二を始め二一二の二本を急襲、闇買者を取締つたが、取締件數一七二件中悪質者四名を送檢した取締り内容次の通り

△無主物一〇九キロ、△米類二千八百七キロ、△麥類二キロ

硬式卓球試合

十三日擧行

磐城スポーツ連盟主催の濱通り地區男女子シングル硬式卓球選手權大會は來る十三日（日曜）午前九時から市內平第三小學校において行う事になつた

民生委員講習會延期

市部民生委員指導講習會は八日市公會堂日本間に開く豫定であつたが十四日に延期午前九時から縣民生部長外三浦婦人兒童課長穴澤社會課長の出席のもとにひらき、民生委員法兒童福祉法生活保護法等の說明につき講習する

狂犬豫防の接種

平市役所衞生課では近く有償で狂犬豫防接種を行うことになつたが、これの代金（八十円）前納は十三日まで受付ける、この接種を受けない鑑札があつても撲殺されるから愛犬家は注意が肝用、なお野犬掃蕩は十五日ごろからはじまる

いわき寸言

▲市營瓦工場の經營方法が妥當でないと市會の問題となる一事業家への利益提供では市民が泣く

▲配炭疑獄も下火、スネキズ連胸撫で下すか

▲視覺教育に各校舍に映寫室新設の豫定是非共實現させよ

8日より

アライド・アーチスツ映畫
全米に大好評を博した
近代奇なる傑作映畫
ドン・デフォア　アン・ハーディング　主演

聚樂館

五番街の出來事

◆8日より◆

現代娘氣質をユーモラス如實に描寫し出雲の神様も顔負けの嫁入婿取四重奏人氣者總登場明朗喜劇映畫

吉本映画 新東寶提携作品

嫁入婿取花合戰

監督 齊藤寅次郎

花菱アチャコ　横山エンタツ　柳家金語樓　川田義雄　キドシン　渡邊はま子

平東寶

11日より

オヴァランダース

原作 監督 ハリー・ワット
英イーリング超特作映畫
二十万頭の家畜の二千マイル曠野縱斷
〃トリック〃なしの實寫記録映畫

待望の映畫來る!
濠洲二年の傑作品!
擴大なる地域と人類愛を描き人情の自然と新しい魅力…

8日より

處女開眼　貞操の危機
戀と誘惑明暗二相の情怨絢爛繪卷

風の女王

三宅邦子　高杉早苗　佐野周二　笠智衆

平館

自十二月至二月分取引高税の申告納税は三月十日までですからおわすれなきようすぐにも申告納税して下さい
申告用紙は税務署又は役場に備えてあります

平税務署

昭和21年6月1日（第三種郵便物認可）　昭和24年3月8日　いわき民報　夕刊　（火曜日）　第862號(2)

生活と文化

詩集「地の後裔」を讀みて

高瀬勝男

いづれにしても『仕事』となると容易なことでない計劃を樹て順序を整え慫慂和して始めて採りかかれるもので場當りの無茶な思いつきから『仕事』がなると考えることはテキヤ根性の卑しさだ『仕事』を通してにぢみ出す眞劍さ、これが大切だ

また假に『仕事だ』『仕事だ』と臆面もなく人に示す度胸ある仁で雜な投げやりな『仕ごと』ぶりでは已自身が滿足しても世間は簡單にお立派ですと褒めやしなかろう

私は本當の仕ごとを選びます精一杯の努力を拂つた『仕ごと』細かい神經のゆき渉つているどの部分にも本人の体臭のするようななまなもの個性的という言葉をあてはめるよりももつともつと內在のもつ卽生命的、これが已なんだことに藝術の場合一層激しくこれが要求されることだ

日野利春が詩集『地の後裔』を出版した、私はいま詩人より綸を描きたいだけ外の慾心に一切觸れたくない、同じ日野も藝術する一人、話はわかる、嘗て社會運動に情熱を堵し鬪志まん／＼マルクスを叫んだ彼、彼の步みは沈潛した自已內省へと移こうし純一な詩精神に沒入した、まづ『仕ごと』らしい『仕ごと』をもつようになつた彼の社會運どうは改めて大きく轉廻した彼は運どうを伴にした同志と決別する勇氣を見出している

日野が昔日階級鬪爭の指導者として抱いた〃生きる〃ということがいま切實に已自身にたちかえるやらねばすまされない仕ごとに逢い勝目もなしに已をみつめているのだ私は日野の詩を彌陀本願の淨土思想によつて展開され宗教的ないきづきをもつ面と理屈ばかりぼそ／＼と曰く角ばつた面とに大別したい讀み續けた後社會運どうを經た作者の感件抑壓が宗教的祈りをもとうとする觀念的なものとぶつつかりあつている混亂加えて智識でものを觀考えている無理これが本當の俺の裸身なんだと強く表されたものが足りないうらみがのこるのはどうしたことだ（私の感じた場合だけか）詩も藝術である藝術するものだけが知る技巧や形式を越克した直感魂をうつものをたえず求めて熄まない苦しみ、智性ばかりで藝術がなりたつものでもなければ、直觀ばかりで美の世界がのぞけるものでもない深さ遠さそして藝術は目前にある不思議、私はあらゆるものが絆の如きものによつて淨化され宇律の天地に結ぶとき『たしかに生きている』これが藝術の眞骨頂だと信じている故めて目前をもつともつと掘りさげた境地がほしい、じ已に徹した哲學がほしいといいたい、日野の詩、醫爾の詩、お互い『仕ごと』をもつもののちがけだそこらにあるものと違つた嚼むと齒ごたいはある、更に角日野の詩において既往の詩壇にない新鮮なものを發見全詩編が特殊の格調をもつて光つていることはじ實だ、只音韻の響きが、カサカサして親しみ難い點他の詩人の許にまつしかない

一日一圓貯金のテーマは壓倒的非難

放送局昇格は絶對支持

三日間にわたつて連載した本社提唱に依る四項目の調査結果を見ると第一項目の一日一円積立貯金については一番反對意見が多くかつまた市民がこの運動の眞意を理解していないようだつた

この一日一円積立貯金とは實は市議會建築費の不足分を補うため市民全部から一日一円宛市役所に寄附して貰うことであつて特に『積立貯金』と云う文字を使つているため貯蓄運動と誤解しているようであつた、然しこの實体こそは一日一円積立寄附運動以外の何ものでもないわけで去る一日から斷に集金を始めて納入している區もあるのに今以つて『寄附』か『貯蓄』かその運動の實体を市民はよく判つていない、このため『元金も返さぬような積立貯金運動は詐欺的こう爲だ』と非難している者もいる程で市が一日一円積立貯金運動と一枚看板で押通す點異口同音に反對を叫ばれているわけであつた

このほかは贊成者が多く隣接町村合併問題は無理のないよう進めるべきであり、、放送局昇格運どうももつと大衆運どう化すべきである點と、冠婚葬祭費用節約運どうも永續出來る自信と熱意があるなら全面的に贊成であり先づ民生委員自から模範を示すべきであるとの點が強調されているのが注目を惹いている

質問（下）

1 平市一日一円積立貯金運動
2 平市隣接町村合併問題
3 平放送局昇格運動
4 民生委員で取上げた冠婚葬祭費節約運どう

平石炭局　深瀬正雄

1 實質的に云つて同運動は寄附であるからあくまでも財產に相應し、寄附を願うべきだと考える卽ち所得總額に一定の率を等しく掛けるべきだ

2 平市の質的充實を先づ計るべきで規模だけを望むのは惡だもつと平市は、常磐炭田の中心都市として恥じないエ業都市を現在區域で建設すべきと考える從つて不贊成

3 前記の如く平市は常磐炭田の中心地であり放送局は是が非でも擴充しなくてはならない。唯に放送は平市のものでなく廣く炭鑛の啓蒙宣傳に役立せねばならぬ。

4 地獄の果も金次第とは申せ死の世界に極樂地獄の差はないし金額の多少によつて緣組も變化するものではない一自分のひがみは除いてからこの趣旨に贊成する

高木稻水

1 名案かも知れないが下部に徹底していない市の台所も容易でなからうが我々の台所も貯金の余裕はない

2 年中ぎようじの樣にやつているがいつも尻切れとんぼに終つている當局の善處を望む

3 資二部の要衝であり炭礦地帶であるから文化運動の中心として昇格は是非必要である

4 非常に結構だと思うが問題は實際社會運動としてどれだけ實現の可能性があるかと云うことです、民生委員及各種團体の實現に對する熱意を希望する所以である

引揚連盟　石山幸一

1 字句の如く貯金ならば贊成だが一日一円寄附なら反對貯金か寄附かその點はつきりとして欲しい

2 大贊成、內郷、赤井の一部は市內に食込んでいるから不自然の感がある

3 贊成

4 成こう可能又は永續するものならば贊成だが？

新日本婦人同盟平支部委員長　佐藤千枝

1 平市實施中の貯金運どうの主趣には贊成であるが名稱を平市一日一円積立寄附貯金と改められたい、この貯金の性格は寄附である限り市民の自發的な寄附こう爲こそこのましいのであつて戶每に強要すべきではなくあくまで勸奬を旨とし納得寄附の方法に依られたい

2 台所問題は時期が來なければ解決しない、兩者間の性格の差異、財政の均衡利害得失其他各種の條件が同調されなければただめで無理に嫁にしても破綻のもとでお嫁さんが先からほれこんで來る位にならなければおむこさんの資格はない、平市は資格の出來るまでしばらくはじ重が專一である

3 文化におきざりを、、いた平市のおくれを取もどす唯一の方法は放送局の設置にある、のどじ慢や演藝放送ばかりではない、滋と炭田をひかえた石城地方を本縣產業の復興の基礎とならしめたい、平放送局の一日もすみやかな昇格を提唱する

4 市民生活簡素化を眞に徹底させるために次の點を強調したい、市營とすること、經費は一件五〇〇円限度とすること　若松にその實例あり）

平警察署庶務課長　江尻弘

1 趣旨に贊成である、然し強制的ではいけない、その點を市民に徹底さすべきだ、金額は妥當と思う

2 客觀的に視て贊成、町村は一般に文化的生活によする機會が尠いが市に吸收されると非常に惠まれるのではないかと思う

3 贊成、これ迄市民及び附近の町村民はラヂオ購入の負擔が重かつた爲ラヂオの文化に浴することも出來ない人も相當あると思う、然し右運どうに成功すれば安價なラヂオ機械に依り聽くことが出來ることになるのでこのてん一般民が非常に惠まれるのではないかと思う

4 右運どうは如何なる方法なるや具體的に知らないので意見を述べる迄にいかない

建具業　鈴木義衛

1 積立貯金と言う名目なら何年後は拂戾すと言うことが細かなことだが大切だ、政治はすべからく正直でありたい

2 納得のゆくガラス張りの中でどう／＼と討論し市町村民の過半數の同意あれば可なり、二、三の料理屋政治になるなかれ、個人としてはその必要を認めず

3 大贊成、今更理由はない地方文化の發展の爲强力に贊こうして欲しい但しこの運どうを以つてじ已の賣名を計る輩のしんどうを戒めよ

4 形式的でなく委員みづから實こうせよ、資產家、有力者特に然り、さらば民衆は諾々として從わん、趣旨は贊成

地裁平支部庶務課長　田中武夫

1 この方法による市議會の建設は市民生活と密接な關係をむすぶものと思うから贊成である、しかし貯金でもないのに貯金の名目を利用することには贊せいしがたい

2 大平市の建設と言うてんで他町村を強制的に拘束する必要はない、稅金やその他經濟的問題でも平市は消極的都市であるから愼重な態度で望むべきだ

3 贊せい、誰も異存はないでせう、大いにやつて下さい

4 結婚等で大金を投ずるのは日本の惡い慣習であるが物價高の今日、大がかりで出きるのは一部階級だけだ、一般庶民階級はやりたくても出きない、貸衣裳などを大いに盛んにしてその趣旨の徹底を計るべきだ

平石炭局　多田彌太郎

1 市に豫算がないため市民の一日一円の積立貯金で市議舍を建設しようとする深どうは止むを得ないこととい われるがこれに對しても稅金も納められないのに寄附金でもあるまいとの反對論もあるようであるから考慮をする餘地があるのではあるまいか

2 隣接町村合併問題に就て思は現在の處未だ意見を持たない

3 せつかくの炭鑛向放送も平附近以外の炭鑛では聽取不能の狀況であるからこれは是非放送局に昇格して强力電波放送を實現して欲しい

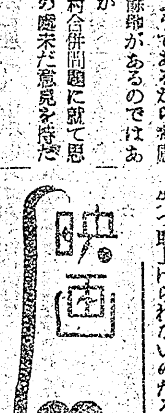
4 結婚及葬儀の簡素化及び費用の節約は何人も望む處であるが風習に捕われて打破できなかつたのは遺憾である、この際思い切つて生活を切下げ耐乏生活をする必要があろう

平商友會　瀧田七郎

2 漁港江名港、それに小名濱商港擴大きよう化と云うことを考えて見ても將らい、平、內郷、湯本、小名濱、江名、豐間、新舞子といつた地域を結びつけて、貿易水產業、工業、商業、觀光遊覽という內容をもつた一つの田園都市といつた都市があながち夢見られぬでもない

3 いいものが一つでも平市にふえることは大いに結構。だが市民は平放送局昇格ということは國家の費用によつて出きることなのか平市の財政がそれに參加するのかこの邊はつきり知つて居るや否や、市民の負擔によらず平にいいものが　どし／＼出きることは誰も拒まない・また市財政が參加するとしても當然の數字は止むを得ない。このてんをはつきりして大いに滑どうすべきである

4 民生委員はこんな問題しか先づ取上げられないのだろうか。民生委員がこんな問題を取上げなくとも今度の九原則實施でみづから節約はします、御心配御無用だ民生委員殿はもつと先に取り上げるべきものが外にあるはずである



七日より

嫁入婿取 花合戰

寶　平聚樂

質屋の主人棚橋金助（金語樓）は大晦日の夜のにう質洋服のポケットからラヴ・レターを發見した、それは今夜の十二時に自殺すると書いてあるので人のいい金助は宛名の娘下村菊枝（水原久美子）を助けようとにう質の青年劇たん俳優の道夫（キドシン）を探し求める、菊枝の父花兵衛（アチャコ）は娘思いでヤキモチ燒であり橫山探偵（エンタツ）に賴んで娘のこうどうを寫眞に撮つてもらう、處が橫山探偵は道夫と菊枝のラヴ・シーンを寫したカメラを質屋金助の質屋にフイルムをいれたまゝにう質したので橫山は金助を訪ねるが不在そこで橫山は金助を金助は道夫を探すことになる、菊枝は父がやもめなので心配するのと思い結婚相談所の出雲女史へ（高川虹子）に父の後妻を依賴するが實は父花兵衛はちやんとまさという戀人がある、まさには五年前に家出した息子があり二人の惱みの種であるやつと金助をみつけた橫山はカメラを受出し現像して花兵衛の處え持つてゆくと道夫がまさの息子であることがわかる、金助は道夫をみつけたが問題の手紙が舞台で使うラヴレターだとわかる、かくて大晦日は明けて正月、花兵衛はまさ、道夫は菊枝、橫山は菊枝の友人とみ子、金助は出雲女史と結ばれるという八住利雄の明るいコメディを齋藤寅次郞が監督したユーモアな吉本、新東寶提携作品外に川田義雄、渡邊はま子、音羽桃太郎等が出演する

五番街の出來事

聚樂館

ニューヨークの五番街は一流商店と富豪の住宅地であるマイケル、オコナーもここに住むが彼は金もうけ主義の男でやさしい妻と性格があわず別居している妻はフロリダの別莊にオコナーも別莊に往き娘トルーデイは女學校の寄宿舍にはいつて本邸は空つぼである、老浮浪者マッキーパは無斷でオコナー邸にはいり込み復員軍人ジム、ブロックと友人二人も住人となる娘が歸つてくると彼女を泥棒だと思い改心させてやろうとし女中に住めという彼女は變だと思うがジムを一目見たときすきになり知らぬ顏で厄介になる、オコナーも歸つてくるが娘の說明をききお面白半分で娘の言いなりとなるジムは軍用飛こう場を拂下げて復員軍人の住宅築だんにしようとするがオコナーは民間飛こう場にしようとジム等以上の値をつける娘の手紙で妻メリーもかえつてきてコックにされてしまう、マッキーパの隣人愛の哲學はオコナーに影響しその人生觀を變え飛こう場も寄附するし妻と仲もよくなり身分がわかる罰から戀仲のジムとトルーデイは結婚するらしいアライド、アーチスツ社輸入第一回映畫一九四七年作品

風の女王

平館

ミモザ商會に勤める松永由紀子（三宅邦子）は社員の三瀨良介（笠智衆）と專務の祖井五郎（佐野周二）の二人から好意を寄せられているが商會からペリへ美容術の研究に派遣されようとするが或る日三瀨から五郎は稀代の色魔で洋こうさせるとだまして貞操を奪う惡魔だからと忠告されるだが、實際は三瀨こそ惡魔で既に社員の補田多惠子（森川まさみ）を手中に納めている、偶々五郎から由紀子に茶房で會いたいと手紙がきて由紀子は妹布枝（高杉早苗）を伴つてゆくと布枝は五郎と友達になつてくれと約束させる、布枝は五郎との交際を訪問されて家出し五郎にアパートをあてがつてもらう由紀子は三瀨の下宿で肉体を要求されるが多惠子の出現で總てを知り五郎の愛の告白に希望を湧かす五郎は社則違反で三瀨と多惠子をかい雇するが一方布枝東洋の溫泉にいることを知り保護するつもりで現地にゆくが布枝の肉体は五郎の本能をゆさぶる由紀子に對する愛の告白の手紙を殘して五郎は姿を消し布枝は生涯を藝道に精進することを姉に誓い由紀子は華やかにパリへ旋立つという片岡鐵兵原作の映畫化

内科 小兒科
平市仲田町六九
三井醫院
三井五郎
電六一五

本場自慢の牛豚肉
親切本位
平驛前
綠屋商店
電話七九四

朝に禮拜 夕に感謝
佛壇豐富に取揃えてあります
平市新川町
橋本家具店

衣料品
化粧品
履物
陶器
食料品
小鳥と附屬一般
ラヂオ ビクター
電氣器具
お買物は皆樣の
三井百貨店
平三丁目 電話284

和洋服 貴金屬
絶對五割高買入中
平市大町通り
鈴木質舖

位牌佛壇の御用命は
山光堂佛具店
平市五丁目電話五五〇